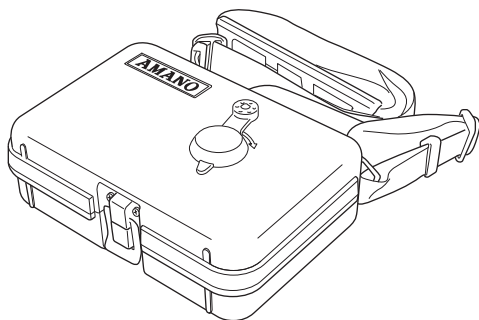


# AMANO

パトロールレコーダー

# PR 600

## 取扱説明書



タイムレコーダー サポート&サービス

取扱説明書、お問い合わせ、  
チャットボットのご利用は  
こちらからご確認ください。



<https://www.amano.co.jp/Tr/support/index.html>

※ご使用前に必ず取扱説明書をお読みください。  
※この取扱説明書は必ず保管してください。

## 目次

1	はじめに	1
	製品の保証登録のお願い	1
	構成	2
	製品ご利用時の注意点	2
	取扱説明書ご利用時の注意点	2
2	重要安全情報	3
3	安全にお使いいただくために	4
	ご使用上の注意	5
4	概要と特長	6
	概要	6
	本機の主な特長	6
5	各部の名称	7
	各部の名称	7
	使用するカギについて	8
6	ご使用前の準備	9
	カギ箱の取付方法	9
	ケースの開けかた	10
	乾電池の入れかた	10
	紙テープの入れかた	10
	吊りバンドの取り付けかた	11
	時刻の合わせかた	12
	日付の合わせかた	13
7	紙テープと乾電池の交換	14
	紙テープの交換	14
	乾電池の交換について	16
8	日常の使いかた	17
9	困ったときは（故障かな?と思ったら）	18
10	付録	19
	日常のお手入れ	19
	製品仕様	19
	製品保証とアフターサービス	20



# 1 はじめに

このたびは、アマノパトロールレコーダーPR600/600Sをお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。PR600/600Sを安全に正しくご使用いただくために、取扱説明書を必ずお読みください。

## 製品の保証登録のお願い

アマノではご購入いただきました対象製品について、保証登録をしていただくことで、サポートセンターへのお問い合わせや製品の保証期間内の無償保証、メンテナンスサービスを提供しております。

お手数ですが保証登録をお願いいたします。

詳しい内容は、以下URLの製品保証登録サイトをご覧ください。

## ご登録方法

---

### ■インターネットでの登録

下記のURLにアクセスし、入力フォームから登録してください。

(URL) [https://www.amano.co.jp/Tr/register/index\\_regist.html](https://www.amano.co.jp/Tr/register/index_regist.html)



お預かりしましたお客様の個人情報は、今後弊社が取り扱う製品やサービスのご紹介、これらに関する展示会・セミナー等各種イベントのご案内に利用させていただきます、お客様の許可なく第三者に提供等いたしません。

## 製品保証、アフターサービスについてのお問い合わせ

---

タイムレコーダー・サポートセンターへのお問い合わせは、下記URLまたはQRコードの「お問い合わせ」ボタンよりお問い合わせいただけます。

【サポート&サービス】





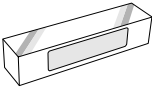
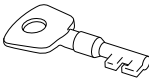
<https://www.amano.co.jp/Tr/support/index.html>



出張して作業を行う場合は原則として当社規定の「作業料金」「交通費」などをご請求申し上げます。

## 構成品

### PR600/PR600S 共通

PR600 本体 1 台 	単 1 形マンガン乾電池 (テスト用)1 本 	取扱説明書 (本書) 1 部 
吊りバンド 1 本 	紙テープ 1 箱 (10 巻入 1 箱) 	親カギ (K) 1 本 

### PR600S のみ

番号カギ (1~15) 各 1 本 	カギ箱 15 個 	カギ箱番号シール 1 枚 
--	---	---

※番号カギおよびカギ箱は別途ご購入いただけます。(番号は 99 まで揃えられます)  
詳細は弊社支店・営業所にご相談ください。

## 製品ご利用時の注意点

PR600/600Sは、保管・使用環境が悪いと正常に使えなくなることがあります。  
雨水のかかる場所、粉塵等の多い場所では、ケース及びカギ穴キャップを閉じ、  
雨水、粉塵等が本機内部に入らないようご注意ください。

## 取扱説明書ご利用時の注意点

製品改良のため、仕様・外形・記載事項等が変更になる場合があります。  
あらかじめご了承ください。

## 2 重要安全情報



### 危険

人が死亡または重傷を負うことがあり、かつその切迫度合いが高い内容を付記します。

《補足》重傷とは、失明、けが、やけど（高温、低温）、感電、骨折、中毒などで後遺症が残るもの、および治療に入院・長期の通院を要するものを指します。



### 警告

誤った取り扱いをすると感電等による死亡または重傷を負う危険性あるいは火災等の発生が想定される操作・説明では、この警告マークを付記します。

《補足》重傷とは、失明、けが、やけど（高温、低温）、感電、骨折、中毒などで後遺症が残るもの、および治療に入院・長期の通院を要するものを指します。



### 注意

誤った取り扱いをすると火災・感電・けが等、使用者が傷害を負うことが想定される、または物的損害の発生が想定される操作・説明では、この注意マークを付記します。

《補足》傷害とは治療に入院や長期の通院を要さないけが、やけど、感電などを指します。物的損害とは家屋・家財および家畜・ペットにかかわる拡大損害を示します。

### 《ケースを開ける場合の注意事項》

■ケースを開けてスプール交換等を行うときは、スチールデスクなどの大きな金属に触れて静電気を除電して（取り除いて）から作業してください。

また、雨水が入る場所、粉塵等が多い場所ではケースを開けないようお願いします。故障等の原因となることがあります。

### ■ 絵表示の例 ■



高温注意

△記号は警告や注意を示します。具体的な警告や注意内容は△の中に絵で示します。



分解禁止

⊘記号は禁止の行為を示します。具体的な禁止内容は⊘の中に絵で示します。



プラグを抜く

●記号は強制する行為を示します。具体的な強制内容は●の中に絵で表示します。



指示

一般的な指示を示します。

### 3 安全にお使いいただくために

本機をご使用になる前に以下の警告と注意をよくお読みのうえ、お守りください。

#### 危険



禁止

- ・ 電池を火の中に投入したり、加熱しない。



禁止

- ・ 電池を水、海水、牛乳、清涼飲料水、石鹼水等の液体でぬらさない。  
また、ぬれた電池を使用しない。

#### 警告



改造禁止

- ・ 本機を改造しない。  
故障の原因となります。



分解禁止

- ・ 本取扱説明書で取り外す手順を説明した部位以外は、分解したり触れたりしない。  
故障の原因となります。



スプレー禁止

- ・ 可燃性のスプレー(ほこり除去スプレー、殺虫スプレー、除菌スプレーなど)を噴霧しない。  
火災・爆発の原因になります。



有機溶剤禁止

- ・ 有機溶剤(ベンジン、シンナー、除光液など)を使用しない。  
変形や溶解の危険があります。



禁止

- ・ 電池のプラス、マイナスは本機に正しく入れる。  
電池を漏液、発熱、破裂させたり、機器を破損させるおそれがあります。



指示

- ・ 落したり、破損したときは  
電池を抜いて、弊社タイムレコーダー・サポートセンターまでご連絡ください。  
そのまま使用すると火災・感電の原因となります。



指示

- ・ 電池や吊りバンドを正しく取り付ける。  
吊りバンドに傷がないか使用前に確認してください。



指示

- ・ 粉塵等の異物が中に入ったときは  
万一、粉塵等の異物が本機の内部に入った場合は、電池を抜いて、弊社タイムレコーダー・サポートセンターまでご連絡ください。  
そのまま使用すると故障の原因となります。

## 注意



禁止

- ・ 本機を車内など高温な場所に長時間放置しない。  
故障の原因となります。



禁止

- ・ 本機の内部にペン、針金などの異物を差し込まない。  
故障、けがの原因となります。また、ぬれた電池を使用しない。

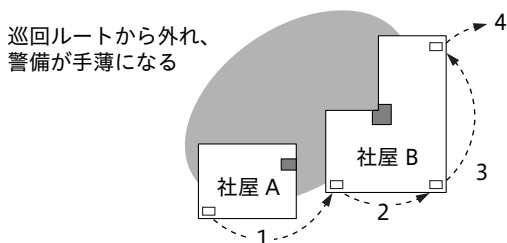
## ご使用上の注意

- (1) 精密機械ですから、落したり、ぶついたり、振り回したりしないようにしてください。
- (2) 誤って水中に落したり、雨水を本機内部に流し込まないようにご注意ください。  
ぬれたカギは拭き取ってからご使用ください。
- (3) 本機内部に粉塵等の異物が入らないようご注意ください。  
汚れたカギは拭き取ってからご使用ください。
- (4) 古くなった乾電池は、漏液して機械をいためます。  
早めに新しい乾電池と交換してください。
- (5) 紙テープは圧力により発色する“感圧紙”です。強い圧力や衝撃を与えると、その部分が発色します。保管時には直射日光や異常な高温や湿度の高い場所での保管は避けてください。また、薬品や蛍光ペンなどに触れると変色する場合があります。
- (6) その他ご不明な点がございましたら、弊社タイムレコーダー・サポートセンターまでお問い合わせください。

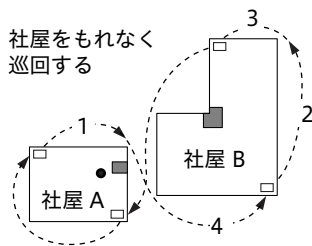
## 4 概要と特長

### 概要

- (1) 巡回要所にカギ箱を置き、警備巡回の際に本機に巡回要所の番号カギを差し込み回すことで、巡回箇所のカギ番号と日付・時刻を同時に印字記録します。カギ箱を設置する場所により、有効な巡回管理ができます。（下図参照）
- (2) そのほか、工程管理の記録など場所と時刻についての管理に本機は利用できます。



好ましくないカギ箱設置例



有効なカギ箱設置例

### 本機的主要な特長

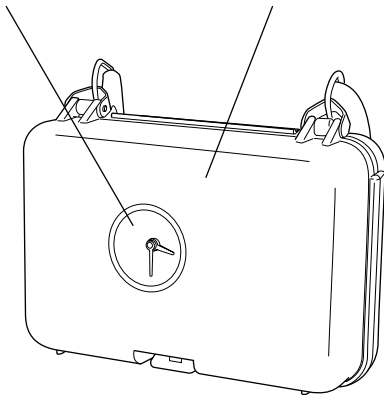
- (1) 番号カギを本機のカギ穴に差し込み右方向に 1 回転しますと、内蔵した紙テープにカギ番号と巡回した日付と時刻が印字記録されます。  
（日付は“日”のみで“月”は印字されません）
- (2) 紙テープは約 2,000 回の記録ができます。（1 巻あたり長さ 12m）
- (3) 紙テープは必要な箇所から切り取ってチェックします。印字は鮮明で、巡回状況がひと目でわかります。
- (4) ケースの開閉、日付のセット、時刻の修正、紙テープのチェック・補充は親カギを持つ管理者だけができます。また、ケースをあけると紙テープに○印がつきますので開閉履歴や勝手な開閉はすぐにわかります。
- (5) 紙テープは感圧紙を用いていますから、いつまでも鮮明な印字ができます。もちろんリボン不要ですから、リボン交換のわずらわしさや手が汚れる心配もありません。
- (6) 水晶発振時計ですから正確です。単 1 形マンガン乾電池 1 本で約 1 年間作動します。
- (7) 本体質量は 800g と軽量です。
- (8) 本体サイズは 170W×61D×118H (mm) です。



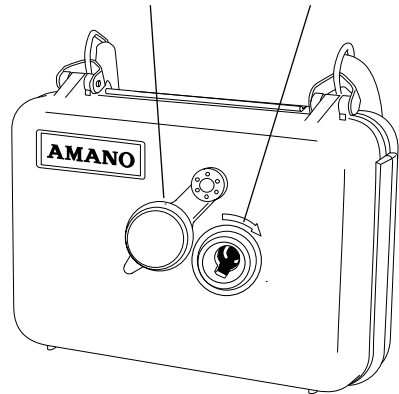
## 5 各部の名称

### 各部の名称

アナログ時計(文字盤) ケース



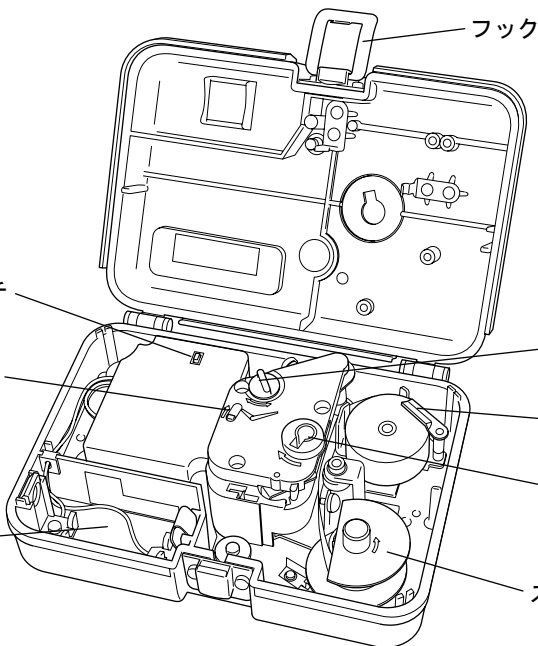
カギ穴キャップ カギ穴



秒停止スイッチ

日送りレバー

電池ケース



フック

時刻合わせつまみ

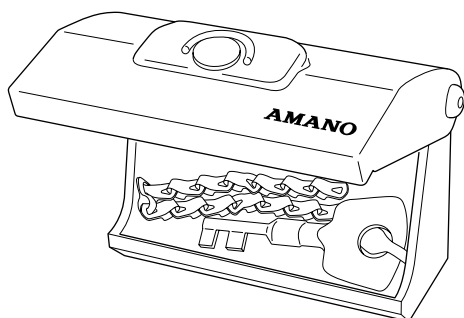
テープ押さえ

カギ穴ガイド

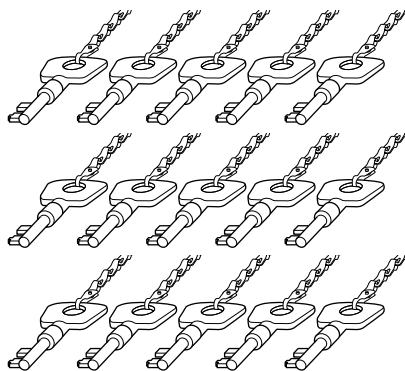
スプール

## 使用するカギについて

〈PR600S のみ〉



カギ箱



番号カギ

カギ箱（図のように番号カギを収納します）

※ネジは付属しておりません。

※カギ付のカギ箱もございます。

番号カギ（1～15）

※カギ箱（15 個）および番号カギは別途ご購入いただけます。

（番号カギは、99 番まで揃えられます）

紙テープ（10 巻入／箱）

※追加は「PR500・600 紙テープ」とご用命ください。

## 6 ご使用前の準備

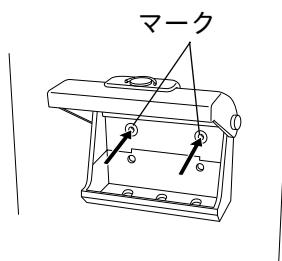
### カギ箱の取付方法

※カギ箱を壁に取り付ける際は、壁材に適したネジやアンカープラグをご用意ください。

ネジは付属していませんので、別途ご用意ください。

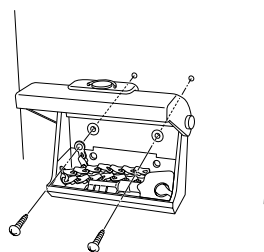
1 カギ箱の開け、壁の取り付け位置にまっすぐ固定します

2 壁面の下部取り付け穴の位置にマークを付けます

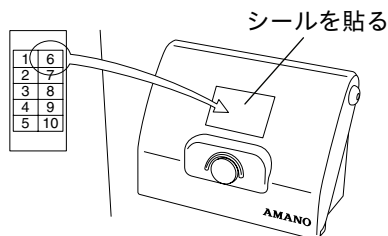


3 ネジ（呼び径 3 mm）でカギ箱を取り付けます

この時、番号カギのチェーンもネジと一緒に締めてください。



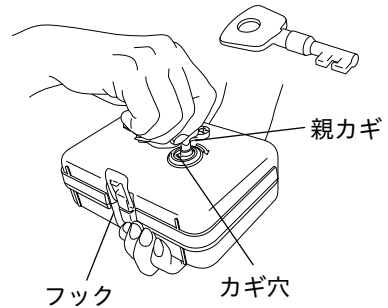
4 カギ箱に付属品の番号シールを貼ります



## ケースの開けかた

※ケースを開けるには親カギ（Kと彫ってあるカギ）が必要です。

1. ケース手前のフックを外します。
2. カギ穴キャップを外し、親カギをカギ穴の奥まで差し込みます。
3. 右方向に1回転するとケースのロックが外れます。
4. 親カギを抜いて、ケースを開けます。



### ご注意

親カギを回転させるとき、フックを留めたままにしたり、ケースを手でおさえてしまうと再度ロックされた状態に戻り、ケースが開きません。

## 乾電池の入れかた

- ・ 付属品の乾電池を⊕⊖の間違いないように電池ケースに入れてください。時計の文字盤のランプが点滅すると時計が動き始めたこととなります。（16 ページ参照）

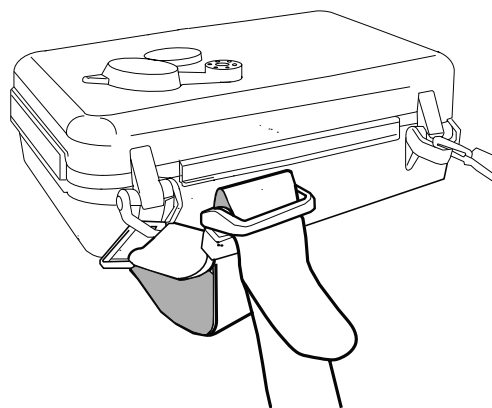
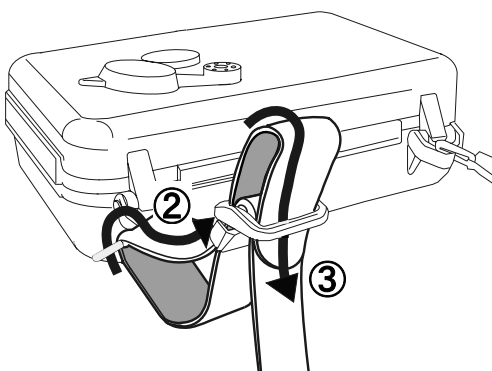
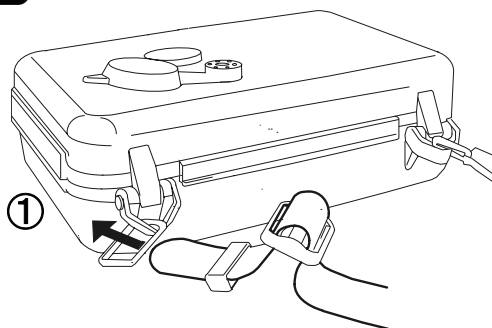
## 紙テープの入れかた

1. テープ押えを開き紙テープを入れます。
2. 紙テープの先端をスプールの溝に入れて左に1回転巻きとります。
3. 紙テープのゆるみをなくすと紙テープのセットは完了です。（14 ページ参照）

## 吊りバンドの取り付けかた

付属の吊りバンドを右の図のように

①→②→③の順に通します。



# 時刻の合わせかた

## 1 ケースを開けます

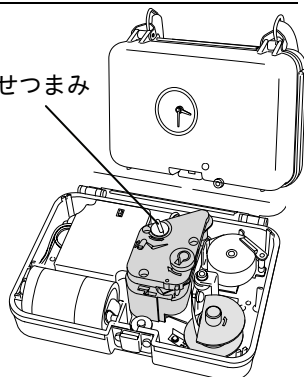
## 2 時分を合わせます

時計の文字盤を見ながら白い時刻合わせつまみを回して、現在時刻に合わせます。つまみは左右どちらにも回ります。

### ご注意

分針は毎分歩進しますが、分活字は2分毎に進みます。  
(00→02→04→06→08→10 … 54→56→58)

時刻合わせつまみ

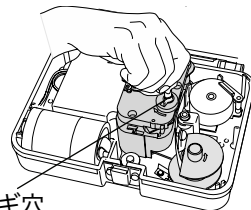


## 3 午前・午後を確認します

時計は12時制で、印字用の活字は24時制です。一度印字して、午前・午後どちらの時刻か確認します。

午前・午後を確認するには、親カギをカギ穴に差し込み右方向に1回転して印字させて確認します。

カギ穴

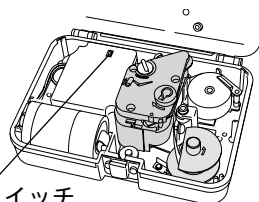


## 4 秒を調整します

秒調整は秒停止スイッチを押して、時計を止める事が可能です。

秒停止スイッチから手を離れた瞬間、0秒スタートします。

秒停止スイッチ



## 5 ケースを閉めます

ケースを閉め、フックを留めてください。

## 日付の合わせかた

PR600/600S には万年カレンダー機能がございません。

日付は 1～31 までを機械式の機構で順に送ります。

(4月30日の次は1日ではなく、31日になります)

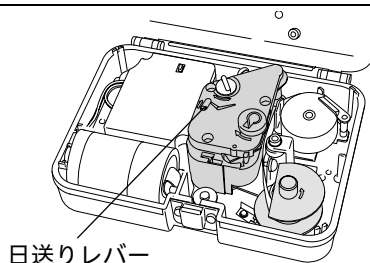
そのため「小の月」から「大の月」(3月、5月、7月、10月、12月の月初)になりましたら日付合わせが必要になります。

### 1 ケースを開けます

### 2 日付を合わせます

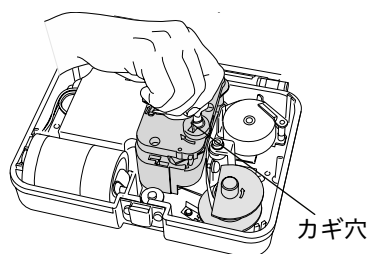
日付は出荷時には 1 日になっています。  
日送りレバーを矢印方向へ押すと、1 日進みます。  
今日の日付になるまで繰り返し日送りレバーを押します。

※日付を戻すことはできません。



### 3 日付を確認します

日付が今日となったか確認するには、親カギをカギ穴に差し込み右方向に 1 回転して印字させて確認します。



### 5 ケースを閉めます

ケースを閉め、フックを留めてください。

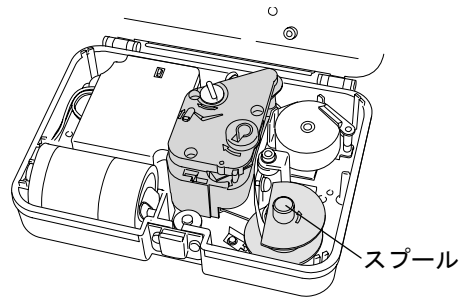
## 7 紙テープ(ロール紙)と乾電池の交換

### 紙テープの交換

#### 1 ケースを開けます

#### 2 記録済みの紙テープ(ロール紙)を取り出します

スプールのつまみを持って左に回し、印字の終わったところが見えたら巻き取ります。スプールの“つまみ部分”を持って真上に引き抜いて、ハサミなどで記録済みの紙テープを切り取ります。

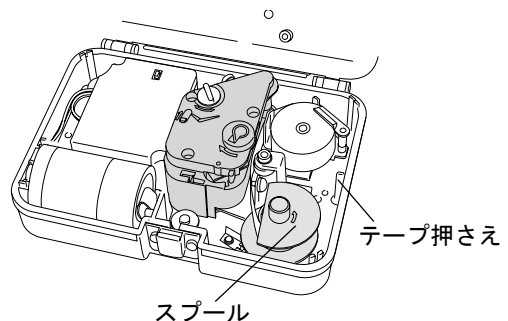


#### ご注意

※紙テープは圧力により発色する“感圧紙”です。強い圧力や衝撃を与えると、その部分が発色します。保管時には直射日光や異常な高温や湿度の高い場所での保管は避けてください。また、薬品や蛍光ペンなどに触れると変色する場合があります。

#### 3 残った紙テープを取り出します

テープ押さえを開き、残った紙テープを取り出します。



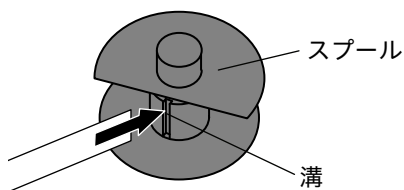
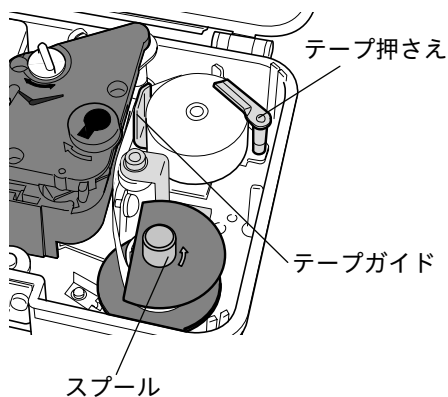


## 4 新しい紙テープを入れます

テープ押さえを開き紙テープを入れ、テープガイドの**外側**を通します。紙テープの先端を巻き取り、スプールの溝に入れてからスプールを本体にセットします。

スプールを左方向に 1 回転巻きとります。(巻き取る際、カチカチと音がします。)

紙テープのゆるみをなくすと紙テープのセットは完了です。



## 5 ケースを閉めます

ケースを閉め、フックを留めてください。

## 乾電池の交換について

時計の文字盤のランプが、薄暗い所で見えない程暗くなったなら、乾電池の交換時期です。電池は早めに交換してください。

単 1 形マンガン乾電池をお使いください。

(単 1 形マンガン乾電池 1 本で約 1 年間作動します)

### 1 ケースを開けます

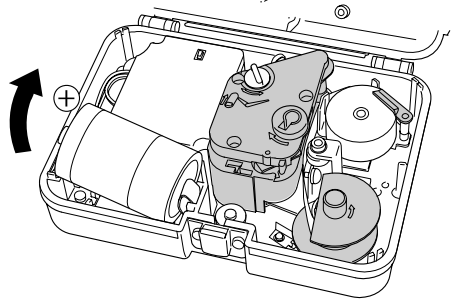
### 2 消耗した乾電池を取り外します

#### ご注意

消耗した乾電池を取り出す時は⊕側から引き抜いてください。



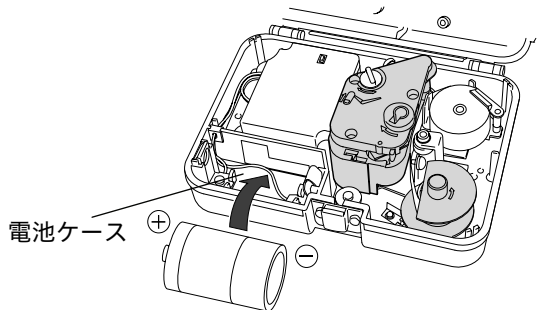
接触不良を防止するため⊕⊖の端子で強く押さえています。乾電池を取り出す時に指をケガないように注意してください。



### 3 新しい乾電池を入れます

単 1 形マンガン乾電池を⊕⊖の間違いないように電池ケースに入れてください。

時計の文字盤のランプが点滅すると時計が動き始めたことになります。



### 4 ケースを閉めます

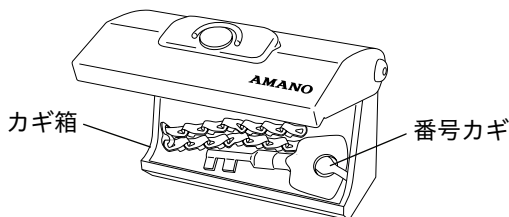
ケースを閉め、フックを留めてください。

時計の文字盤のランプが赤く点滅するか、時計が動き始めたかを確認してください。

## 8 日常の使い方

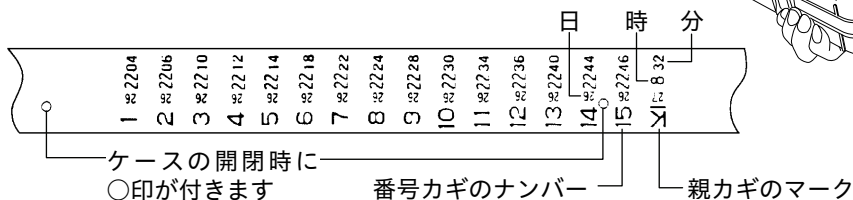
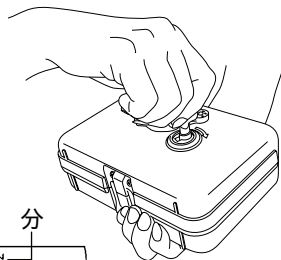
1 PR600 本体を巡回場所に持参します

2 巡回要所に備え付けられたカギ箱から番号カギを取り出します



3 カギ穴キャップを外し番号カギをカギ穴に挿入して回します

番号カギを回すと、紙テープに番号カギのナンバー・  
日付・時刻を印字します。



紙テープ (ロール紙) 印字サンプル

※ 紙テープは1巻で約2,000回の記録ができます。

※ 分針は毎分歩進しますが、分活字は2分毎に進みます。

(00→02→04→06→08→10 … 54→56→58)

ケースの開閉時は紙テープに○印がつきます。

4 カギ箱にカギを戻し、次の巡回要所に移動します

### ご注意

粉塵等の異物混入を防ぐため、印字後はカギ穴にカギ穴キャップを装着してください。

## 9 困ったときは…（故障かな?と思ったら）

現象	原因と処理
時計が遅れている （進んでいる）	・ 時計合わせの間違い → 「時刻の合わせ方」 12 ページ参照
	・ 乾電池の寿命 → 「乾電池の交換について」 16 ページ参照
ランプの点滅はあるが時計が止まっている	・ 本機内部に粉塵等の異物が混入すると、ギアにはさまり時計が止まることがありますので、下記へご連絡ください
日付が違う	・ 日付合わせの間違い → 「日付の合わせ方」 13 ページ参照

以上を点検しても正常にご使用できない場合は、分解・注油などを行わず弊社最寄支店・営業所または弊社タイムレコーダー・サポートセンターへご連絡ください。

## 10 付録

### 日常のお手入れ

#### ■普段のお手入れ

ケースの汚れは乾いた柔らかい布（綿・ネルなど）で軽く拭き取ってください。  
※硬い布で拭いたり、強くこすったりすると、ケースの表面に傷が付きまますので  
ご注意ください。

特に窓ガラスは柔らかい布で乾拭きしてください。

（表面は特殊加工されていますので、ご注意ください）

#### ■汚れがひどいときは

汚れがひどいときは、水で薄めた中性洗剤にひたした柔らかい布（綿・ネルなど）を固くしぼったもので拭き取り、その後、柔らかい乾いた布で乾拭きしてください。

※有機溶剤（ベンジン、シンナー、除光液など）を使用しないでください。

変形・溶解・故障する等の原因となります。

### 製品仕様

	PR600	PR600S
構 成 品	本体／吊りバンド／ 親カギ／紙テープ（10巻）	本体／吊りバンド／ 親カギ／紙テープ（10巻）／ 番号カギ（1～15番）／カギ箱（15個）
本体サイズ	170W×61D×118H（mm）	
カギ箱サイズ	100W×50D×73H（mm）	
本 体 質 量	800g	
紙 テ ー プ	ロール紙感圧紙（1巻12m）	
時 計 方 式	水晶発振方式、アナログ時計	
印 字	活字方式、1巻で最大2,000回記録可能	
電 源	単1形マンガン乾電池1.5V 1本	
消 費 電 流	0.6mA	
環 境 条 件	5～40℃	

## 製品保証とアフターサービス

本機の無償製品保証サービスは、製品保証登録をして頂くことではじめて有効になります。

ご購入後、インターネットの弊社の製品保証登録サイトからご購入機器の情報をご登録ください。

### 製品保証サービスについて

---

#### ■保証期間について

保証期間の間に故障した場合には、保証登録の上、お買い上げの販売店もしくは弊社メンテナンスセンター・支店・営業所にご購入日が確認できる書類（レシートなど）をご用意いただき、修理をご依頼ください。保証期間は、購入日より1年間です。

#### ■保証期間内でも次のような場合は有償になります。

- (1) 保証登録のない場合。あるいは、保証登録の所定事項の未記入や字句を書き換えられたもの及びご購入日が確認できる書類（レシートなど）のないとき。
- (2) 誤った使いかたまたは、改造や不当な修理による故障及び損傷。
- (3) 火災・地震その他の天災地変による故障及び損傷。
- (4) 異常電圧、害虫（ゴキブリなど）による故障及び損傷。
- (5) 一度取り付けた後の移動、輸送、落下などによる故障及び損傷。
- (6) 出張しておこなう取扱説明、設定、時計調整、締日の変更や機械故障以外の調整あるいは、リボンカセットなど消耗品の交換、修理、点検、お引取りが発生した場合。
- (7) アマノ製品以外の消耗品（タイムカード・リボンカセットなど）の使用に起因して生じた本体の損傷、故障及び障害。
- (8) 製品に貼付しているラベルまたはプレートを毀損、または剥がすなど製品の商品名または製造番号を判別不能または判別困難としているとき。

### 保証期間経過後の修理

---

修理によって機能が維持できる場合は、ご希望により有償修理させていただきます。

※本製品は、日本国内でのみ使用されることを前提に設計、製造されています。日本国外では使用しないでください。また、弊社は、本製品に関して日本国外での保守または技術サポートを行っておりません。





本社／〒222-8558 横浜市港北区大豆戸町 275 番地

<https://www.amano.co.jp/>

## ■タイムレコーダー サポート&サービス

---

取扱説明書、お問い合わせ、チャットボットのご利用はこちらからご確認ください。

<https://www.amano.co.jp/Tr/support/index.html>

---

